

第35回  
サンダンス映画祭  
公式上映

23カ国翻訳 世界的ベストセラー映画化

第69回  
ベルリン国際映画祭  
公式上映

# 風をつかまえた少年

THE BOY WHO HARNESSSED THE WIND

キウエテル・イジョフォー  
「それでも夜は明ける」

マックスウェル・シンバ

BBFC FILMS, PARTICIPANT MEDIA and BBF Present in association with HEAD GEAR FILMS & METROL TECHNOLOGY COOPER LIPSYNC and CORNERSTONE FILMS  
A POTEMKIN PRODUCTION A FILM BY CHIMARTEL EJIHO FOR THE BOY WHO HARNESSSED THE WIND  
MAKWELE SIMBA CHIMARTEL EJIHO FOR HISSA MANGA LIYI BANDA LEMOGANG TSPHA PHILBERT PALAKEZA  
WITH JOSEPH MARCELL AND NOMA DUMALEZENI COSTUME DESIGNER ALEXIA L. FOSSEL COO FRANCESCA VAN DER PEEST  
EDITORS RHA SAI CARO MUSIC BY POLLY DUNNAL PRODUCED BY ANTONIO PINTO  
EXECUTIVE PRODUCERS VALERIO BONELLI PRODUCED BY TOLE PEANE EXECUTIVE PRODUCERS DICK POPE EXECUTIVE PRODUCERS DONALD SARGENTIN  
EXECUTIVE PRODUCERS PHIL MOUNT COMPIEN ROSS PETER HANAPPEL MORGAN MERRY JEFF SKOLL JONATHAN KING  
SCREENPLAY BY MANSUYA PAINE DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JOE OPPENHEIMER EXECUTIVE PRODUCERS NATASCHA VORHARTON  
PRODUCED BY ANDREA CALDERONDO GAIL EGAN WRITTEN BY WILLIAM VANKAMPANDA AND BRYAN MEEALER  
DIRECTED BY CHIMARTEL EJIHO

© 2018 BOY WHO LITS / BRITISH BROADCASTING CORPORATION / THE BRITISH FILM INSTITUTE / PARTICIPANT MEDIA, LLC  
arbitant media POLYMER PRODUCTIONS EMPA LIPSYNC  
METROL INGENIOUS BBFC FILMS

監修・脚本・出演:キウエテル・イジョフォー 出演:マックスウェル・シンバ、アイサ・マイダ  
原作:「風をつかまえた少年」ウィリアム・ヴァンカムパ、ブライアン・ミーラー著 文藝春秋刊  
2018年、イギリス、マラウイ映画、113分、シネマスコープカラー、5.1ch  
邦題:The Boy Who Harnesssed The Wind 日本字幕:松崎純広  
提供:アストロユース、ロングワイド 配給:ロングワイド

文部科学省特別選定 (青年、成人、家庭向き)

文部科学省選定 (少年向き)

東京都推奨映画

3月  
28日  
(日)

上映時間  
●15時30分～  
●18時～



図書館で見つけた一冊の本を元に

電気を起こす風車で

村を救った少年の奇跡の実話。

高田  
世界館  
上越市本町6丁目  
4-21

僕がどうやって  
風力発電で  
未来を  
手に入れたのか。



アカデミー賞受賞『それでも夜は明ける』キウエテル・イジョフォー初監督作品  
**23カ国で翻訳され世界を感動で包んだベストセラーの映画化**  
**“電気を起こす風車”で村を救った14歳の少年の奇跡の実話**  
**ひたむきな姿が学ぶことの大切さを伝えてくれる**



2010年に日本でも出版された1冊のノンフィクションが、世界を驚かせ、興奮させた。中等学校を退学になった14歳の少年が、当時人口のわずか2%しか電気を使うことが出来ない、世界で最も貧しい国のひとつアフリカのマラウイで、自分の頭脳と手だけを頼りに発電することに成功したのだ。彼は家族と村の人々を救うだけでなく、大学へ進学し、2013年にタイム誌の「世界を変える30人」に選ばれるという素晴らしい人生も手に入れた。

この現代の奇跡に感銘を受けた、『それでも夜は明ける』の名優キウエテル・イジョフォーが、10年の歳月をかけて初監督作品として映画化を実現。2019年、サンダンス映画祭、ベルリン国際映画祭と立て続けに公式上映され熱い喝采を浴び、NYのプレミア試写会では、国連難民高等弁務官事務所特使も務める、名女優アンジェリーナ・ジョリーからも絶賛された。

学ぶことが、未来を切り開き、人生を豊かにしてくれる。それは子どもたちだけではなく、私たちすべての人々が生涯を通し忘れてはならないことなのだ。少年が教えてくれる、奇跡の実話。

**STORY** 2001年、アフリカの最貧国のひとつマラウイを大干ばつが襲う。14歳のウィリアムは飢饉による貧困で学費を払えず通学を断念するが、図書館で一冊の本と出会い、独学で風力発電のできる風車をつくり、乾いた畑に水を引くことを思いつく。いまだに祈りで雨を降らせようとする村で、最愛の父でさえウィリアムの言葉に耳を貸さない。それでも家族を助けたいという彼のまっすぐな想いが、徐々に周りを動かし始める――。

とても重いテーマにもかかわらず物語に引き込まれ、ウィリアム役の少年がとても愛おしくなりました。一つ一つのシーンから音楽まで、雄大で美しく非の打ち所のない作品です。

**アンジェリーナ・ジョリー** 女優/UNHCR特使  
 監督(右)と原作者と共に  
©Monica Schipper, Getty Images for Netflix ©2019/2/25 NYプレミア試写会にて



少年は荒れ果てた  
 土地の真ん中で、  
 いかにして未来を  
 手に入れたのか？

池上彰氏、  
 アル・ゴア  
 米元副大統領も  
 絶賛!

原作:「風をつかまえた少年」文藝春秋刊  
 ウィリアム・カムクワンバ、ブライアン・ミラー(著)  
 田口俊樹(訳) 池上彰(解説)

「学ぶことが困難な日本の子どもたちのために」  
**有料入場者1名様につき50円が寄付されます**

「一般財団法人あしなが育英会」奨学金制度を通じ  
 本作の収益の一部が寄付されます。  
 ※一部劇場を除く

詳細はこちら ▶ <https://longride.jp/kaze/>

監督・脚本・出演:キウエテル・イジョフォー 出演:マックスウェル・シンバ、アイサ・マイガ  
 提供:アスミック・エース、ロングライド 配給:ロングライド **後援/上越市**

〈会員制・自主上映団体〉 **上越映画鑑賞会第211回例会 3月28日(日) 上映/15時30分~、18時~(2回上映)**

**高田世界館**  
 上越市本町六丁目4-21

上映協力券 一般/前売:1,500円(当日:1,700円) 会員無料(会費充分)  
 チケット取扱 春陽館書店、高田文化協会、喫茶ブー横丁、高田世界館、妙高文化ホール  
 お問合せ先 事務局/ブー横丁:TEL.025-525-6990 携帯.080-5042-6889

**会員募集中!**